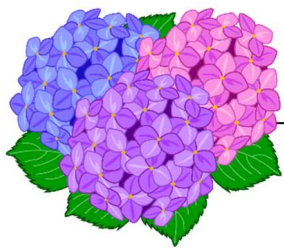


としょかんひろば



本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2026年6月 第301号



Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

図書館カレンダー

■はお休み

(第4金曜日は原則整理休館日)

永源寺・愛東

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



湖東

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

** 6月の映画会 **

<永源寺図書館>

企画展のため、お休みです。

<湖東図書館>

13日(土)14:00~16:20

「東京暮色」(邦画) 小津安二郎/監督

永源寺ものづくり展 2026

5月30日(土)

~6月28日(日)

ぜひご来場ください。

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時~18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時~17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時~18時
(木曜日のみ20時まで)
tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



インターネットサービスについて重要なお知らせ

- ① ログイン用パスワードが8文字に変更になりました。
(4文字パスワードを利用していた方は改めてパスワードを発行しますので、図書館カウンターにてお申し出ください)
- ② 雑誌の最新号がインターネットからも予約できるようになりました。※貸出は次の号が図書館に入ってからです。
- ③ 予約連絡メールの図書館側のアドレスが変わりました。
くわしくは図書館ホームページをご確認ください。

あたらしくはいった本 (永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します)

くらし・健康

84歳。食べて、歩いて、カッコよく生きる。
既成サイズでは叶わない心地よい服
HEDEBOと小さな島の伝統刺繍
女将有働由美子のおつまみレシピ帖
キッチンとマルシェのあいだ
食堂巡礼
炊飯器で世界をめぐる「ハテナ丼」の旅

村上 祥子／著
村松 明美／著
ユキ・パリス／著
有働 由美子／著
辻 仁成／著
小川 糸／著
佐藤 賢一／著

プレジデント社
日本ヴォーグ社
文化学園文化出版局
ワニブックス
光文社
白泉社
新評論

『 継ぎはぎBOKKO—山の仕事着 』

辻村 耕司／写真 横田 尚美／文 サンライズ出版

滋賀県の山奥にある一軒の家から、200点ほどのボロボロの衣類が見つかりました。一度は捨てられそうになりましたが、かつて山に暮らした人々の生き様を映し出す貴重な資料でもあることから、大切に保管されることとなりました。服は藍色の木綿でできており、細かく切った布が何枚も裏から重ねられ、丁寧に刺し子されています。山仕事にはこのような継ぎを当てた「ボッコ」を着ていき、衣類を繕うことを「ボッコする」とも呼んだそうです。本書には、「よくぞここまで」と言いたくなるほど、幾重にも布を重ねた「ボッコ」の写真が多数収録されています。一片の布地も無駄にしないその造形からは、崇高ともいえる美しさを感じられます。



毎日がちょっと軽くなる！1秒収納
脳と体を整える体内時計のトリセツ
図解いちばんわかりやすいパニック症
うつ未満。
ゆるまる脳

中田 りょうこ／著
遠藤 求／著
坂元 薫／著
Tomy／著
菅原 道仁／著

きずな出版
築地書館
河出書房新社
秀和システム新社
幻冬舎

社会・教育・福祉

カウンセリングってなにをするの？
歴史が見えるドイツ図鑑
世界の果ての本屋さん

細川 貂々／著
粕谷 淳司／著
ルース・ショー／著

創元社
エクスナレッジ
晶文社

『 ルポ支援という生き方 貧困問題の最前線 』 室谷 明津子／著 筑摩書房

家を失った人に一時的な住まいを提供し、生活を立て直す支援を東京で実践している「つくろい東京ファンド」取材した本書。そこにやってくるのは、非正規雇用の連鎖で住まいを失った人、家族関係の破綻の末に孤立した人、就労ビザや在留資格の壁に阻まれた外国人など、様々な支援を受けても負の連鎖から立ち直れない複雑な事情を抱えた人たち。そんな人たちに、なんとか人間らしい暮らしを送ってほしいと活動しているスタッフに伴走した著者が見たのは、「貧しい人を助ける立派な人々」ではなく、支援を仕事にしながら迷い・疲れ・怒り・喜びを行き来する、一人の人間としてのスタッフたちの姿でした。



法で裁けない正義の行方
それでも希望は失わない！「国境なき医師団」いのちの現場へ
中小企業のための生成AI活用ガイド
話し合いの土台をつくるグラフィック・レコーディング
昭和五十年代をさがして

池上 彰／著
中嶋 優子／著
山下 義／編著
玉有 朋子／著
高野 光平／著

主婦の友社
河出書房新社
同友館
クリエイツかもがわ
皓星社

働く女性の「社会保険」入門
 働く人が減っていく国でこれから起きること
 見直そう！介護現場の「なぞルール」
 教師のための話し方の教科書
 親が知っておきたい子どもの睡眠基本の「き」

米澤 裕美／著
 河田 皓史／著
 井戸 和宏／編著
 熱海 康太／著
 南 陽一／編

アニモ出版
 朝日新聞出版
 中央法規出版
 明治図書出版
 大修館書店

自然・ビジネス・産業

小さな庭の植物図鑑
 鳥は飛びながら眠る
 機械ざらい
 家電は物理学である
 クレーン船解体新書

杉山 洋／著
 渡辺 佑基／著
 速水 健朗／著
 横川 淳／著
 出水 伯明／写真

山と溪谷社
 中央公論新社
 集英社
 ベレ出版
 新泉社

『 生命科学者、定年後に畑にハマる 』

仲野 徹／著 幻冬舎

大阪大学大学院を定年退職してから、晴耕雨読の暮らしをするために家庭菜園を始めた元教授の仲野さん。生命科学については詳しいけれど、畑のことはまったく分からず、最初は「堆肥ってなんやねん」というところからのスタートでした。畝の方角に悩み、買って来た高い道具はあんまり使わず、雑草や害虫と戦い、苦難のすえ採れた野菜のおいしさに感動し……。初心者だからこそその新鮮な驚きと苦勞、そして学者としての幅広い知識と好奇心が伝わってくる、オモシロ関西弁家庭菜園エッセイです。



ちょっとひとつみハーブと菜っぱ
 鉢で手軽に楽しむ茶花の育て方
 はじめてのパルダリウム
 飼い鳥困りごと解決事典
 なぜ日本人は、それを選ぶのか？

庄野 幸子／著
 近藤 隆一／著
 佐藤 拓郎／監修
 細川 博昭／著
 インテージ／著

婦人之友社
 淡交社
 成美堂出版
 誠文堂新光社
 朝日新聞出版

芸術・趣味

耳で聴く美術館aviと心が震えるアートの話をしよう
 悪と嘘を描く
 もっと知りたい日本の文様
 シルクロードの手仕事
 模型雑誌の中の宮崎駿
 動画生成AIではじめよう映画・映像制作
 カヌー、カヤックフィールドガイドROUTE66
 「描く」を仕事にする

avi／著
 武論尊／著
 深津 裕子／著
 福田 浩子／監修
 宮崎 駿／著
 中澤 太翔／著
 西沢 あつし／著
 lack／著

河出書房新社
 小学館
 東京美術
 世界文化社
 大日本絵画
 オーム社
 舵社
 KADOKAWA

『 植物園の歩き方 』 カシワイ／著 保谷 彰彦／監修 グラフィック社

植物園には植物の収集や研究、絶滅危惧種の保全、公園や観光拠点など、様々な役割があります。著者は京都市在住、植物好きの漫画家、イラストレーターで、この本では、京都府立植物園や草津市立水生植物公園みずの森、高知県立牧野植物園など全国のおすすめ植物園を豊富なイラストで紹介、その植物園の独自の取り組みや、そこで育ついろいろな植物を描いています。植物園のより深い楽しみ方や新たな発見ができる一冊です。



ことば・文学・小説

小学生でもできる言語化

悪いことばの力

わたしの日々が、言葉になるまで

60才からはじめる韓国語会話

昭和に挑んだ作家たち

お守り短歌アンソロジー わかれる

田丸 雅智／著

和泉 悠／著

町田 そのこ／著

李 明姫／著

佐高 信／著

青松 輝／ほか著

ダイヤモンド社

大和書房

祥伝社

明日香出版社

平凡社

KADOKAWA

『海をわたる言葉～翻訳家ふたりの往復書簡～』

村井 理子・クオン・ナミ／著 集英社

『兄の終い』や『実母と義母』などの著者で知られる村井理子さんと、村上春樹や東野圭吾をはじめ300冊以上の日本の書籍を韓国語に翻訳してきたクオン・ナミさん。二人は翻訳家・エッセイストとしての仕事に加え、愛犬との暮らしや親の介護といった私生活にも多くの共通点があります。そんな二人だからこそ、交わされる言葉は深く響き合っています。琵琶湖のほとりで暮らす村井さんの日々、ソウルに暮らすナミさんが「日本語だから書けたこと」……。それぞれの土地で、互いを思いながら綴った約1年間の往復書簡です。



流星と桜	歌舞伎に見立てられた人の心の謎解きと、女性たちの成長を描く、傑作ミステリ	青谷 真未／著	東京創元社
心をこめてお世話します	母を亡くした17歳のお海は、介添えの仕事を引き受ける決意をし…	有馬 美季子／著	文藝春秋
交渉人・遠野麻衣子ハイジャック	旅客機400人の人質を解放できるのか？シリーズ第5弾	五十嵐 貴久／著	河出書房新社
1+1	料理と飲み物、そして味わう2人。2つの「ペアリング」をモチーフにした24編	井上 荒野／著	潮出版社
コズミック・ガール	『宙わたる教室』続編！消滅した科学部を再興した佐那は、叩つ開発に挑み…	伊与原 新／著	文藝春秋
白と黒のソナタ	戦前、戦後、そして現在。物言わぬピアノが立ち会った栄華と悲恋	宇佐美 まこと／著	祥伝社
人生のリフォームどき	即決の蘭子(40代)と優柔不断なミ(60代)の2人が戸建てを改築！	内山 純／著	徳間書店
京都つばきタクシー	ワケありの乗客とともに京都の名所・美食処を巡る、連作小説集	柏井 壽／著	光文社
手下は犬だけ	1人と1匹で事件を解決！突然浪人の身となった三郎太は白い犬と暮らし始め…	風野 真知雄／著	光文社
宙ぶらりんの箱	故障により偶然ロープウェーに閉じ込められた人々の、悲喜こもごもの人生	片島 麦子／著	双葉社
眠れぬおまえに遠くの夜を	俳優のフェンは、かつての超人気アイドルについて語り始め…芸能ドク	桐野 夏生／著	文藝春秋
分水	死体とスキャンダルを巡る緊迫の攻防戦！難事件に竜崎が挑む隠蔽捜査シリーズ第11弾	今野 敏／著	新潮社
異常に非ず	殺人犯を育てたのは母性か社会か。4人を殺害した犯人・花川は母の説得を拒絶し…	桜木 紫乃／著	新潮社
金波銀波	時は平安。博多や新羅を股にかける商人に海賊、官吏たちの思惑が絡み合う歴史長編	澤田 瞳子／著	中央公論新社
ふつうの家族	嵐の夜、一人の若い男の出現が「ふつうの家族」の秘密をあぶり出す…	辻堂 ゆめ／著	講談社
30代後半、独身、ひとり暮らし	37歳漫画家の夏帆は進路に悩み…女性たちの決意の物語	畑野 智美／著	小学館
ある小説家の死からはじまる物語	人気作家・時任の最期の作品。その結末の真相とは一	ほしお さなえ／著	中央公論新社
朝日のあたる病院	全ては幼い命を救うため。小児医療の厳しさと希望を描く感動の医療長篇	本城 雅人／著	光文社
手配する女	清掃員・唯の真の仕事は地面師詐欺の“なりすまし役”を手配すること。痛快ノワール	山口 恵以子／著	新潮社
誓いの証言	昔の同期・久保の弁護を引き受けた佐方は、20年前の事件に辿り着き…シリーズ第5弾	柚月 裕子／著	KADOKAWA
栞をはさむように休めばいい	「自分を投げ出さず前向きに休む」方法を模索したエッセイ集	詩旅 紡／著	KADOKAWA
どうせ死ぬなら北極で	北極のこと、犬ぞりのこと。極地旅行家、四十代での本音を語る	角幡 唯介／著	小学館
ぼけていく私	娘と孫が赤裸々に明かす、「佐藤愛子」の家と仕事とお金と恋のこと	佐藤 愛子／著	文藝春秋
あすへの記憶	日本を代表するドキュメンタリー写真家がこれから生きる人たちと共有したい記憶とは	大石 芳野／著	日経BP日本経済新聞出版
この家で死にたいと母は言った	東近江市に住む母を看取るまでの、あたたかな別れの記録	澤田 康彦／著	集英社インターナショナル
チャックの数奇な人生	人生のかけがえのなさや大なる喪失を描いた感動の中編2作	スティーヴン・キング／著	文藝春秋
戦場のベーカリー	パンはウクライナの食卓に欠かせない。戦争と日常の境界を描く渾身のルポ	フェリシティ・スペクター／著	原書房

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。